

# 利用者理解と自身の介護を振り返る ～ 身体拘束・虐待を防止するために～

## 介護現場の苦しみから事例検討を通じて・・・

- 夕方になるといつも外出する。本当は一緒に散歩したいけど・・・人手不足で**カギ**をかけざるを得ない・・・
- いつも同じ質問ばかり・・・受容と共感は、わかっているけど、よくないと思いつつ、つい**口調が強くなってしまう**「私って介護に向いてないかも・・・」
- いつも側で見守ってられない・・・利用者が転倒して骨折したら寝たきりになってしまう・・・**事故だけはなんとか避けたい**だから座っていてほしい
- なんでオムツを触ってしまうの・・・なんでチューブを抜こうとするの・・・**身体拘束したくないのに**

何気ない日常介護の利用者理解や専門職としての心の迷いが身体拘束や虐待に繋がるケースがあります。今回の研修では、利用者やスタッフの言動を丁寧に振り返り『二一ズ』を、理念や理論・哲学などを活用し明確にします。知識とは、同じ仕事をしても捉えかた次第で苦しみを喜びに変化させる力を持っています。介護に関わる全ての人の幸せ目的に身体拘束や虐待について学びを深めましょう

【 講 師 】 古城 裕喜 氏（オフィス藤田 代表取締役）

- 主 催 一般社団法人 鹿児島県介護福祉士会
- 日 時 令和3年4月16日（金） 13：30～16：00 （13：00 から受付）
- 会 場 鹿児島県社会福祉センター（鹿児島市鴨池新町1-7）
- 参加費 会 員・・・3,500円 賛助会員・・・4,500円 一 般・・・5,500円
- 申込方法 申込用紙に必要事項をご記入いただき、鹿児島県介護福祉士会 事務局まで FAX または郵送にてお申し込みください。
- 定 員 40名程度（先着順とし、定員になり次第締め切りをいたします。）
- 申込締切 令和3年4月6日（月）到着分まで  
※ 申込締切日以降にお申込の方は、一度お問い合わせください。
- その他 (1) 随時、参加決定通知を郵送いたします。参加費については、参加決定通知に振込用紙を同封いたします。  
(2) 会場敷地内の駐車台数には限りがございます。駐車スペースがない場合は、有料駐車場をご利用いただきますか、あらかじめ公共交通機関をご利用ください。  
(3) 新型コロナウイルス感染症の影響を考え、県外の方のお申込はお断りする場合があります。  
(4) 当日、体調のすぐれない方、37.5℃以上の発熱のある方は、参加をお控えください。